# 取扱説明書

保存用

| 品　番 | DFX-87000 |
|---|---|

## このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

**お客様へ**　●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

| | |
|---|---|
| 禁止 | 器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災·感電·落下の原因となります。 ストーブ ✕ |
| 禁止 | 周囲温度5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。 |
| 禁止 | 器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災·感電·落下の原因となります。 |
| 分解禁止 | 器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災·感電·落下·転倒等の原因となります。 |
| 禁止 | 運転中は羽根に触れないでください。落下·けが·破損·故障の原因となります。 |
| 水ぬれ禁止 | 水をかけたり、ぬらさないでください。火災·感電の原因となります。 |
| 厳守 | お手入の際は、必ずブレーカーを切ってから作業してください。電源を切らないで作業を行うと、不意に作動しけがをしたり、感電の原因となります。 |
| 厳守 | 煙·臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災·感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。（電器店　ご相談ください） |

## ⚠ 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

| | |
|---|---|
|  厳守 | 電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。 |
|  注意 | 照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。 |
|  注意 | リモコンを落としたり、踏まないでください。故障の原因となります。 |
|  注意 | 調光器を使用しないでください。故障の原因となります。 |

大光電機株式会社
〒541－0043　大阪市中央区高麗橋3－2－7　高麗橋ビル6F
TEL：(06)6222－6240(代表)

# 仕様

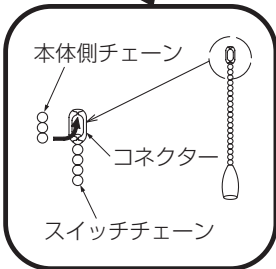
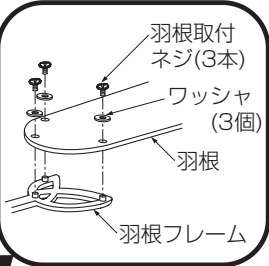
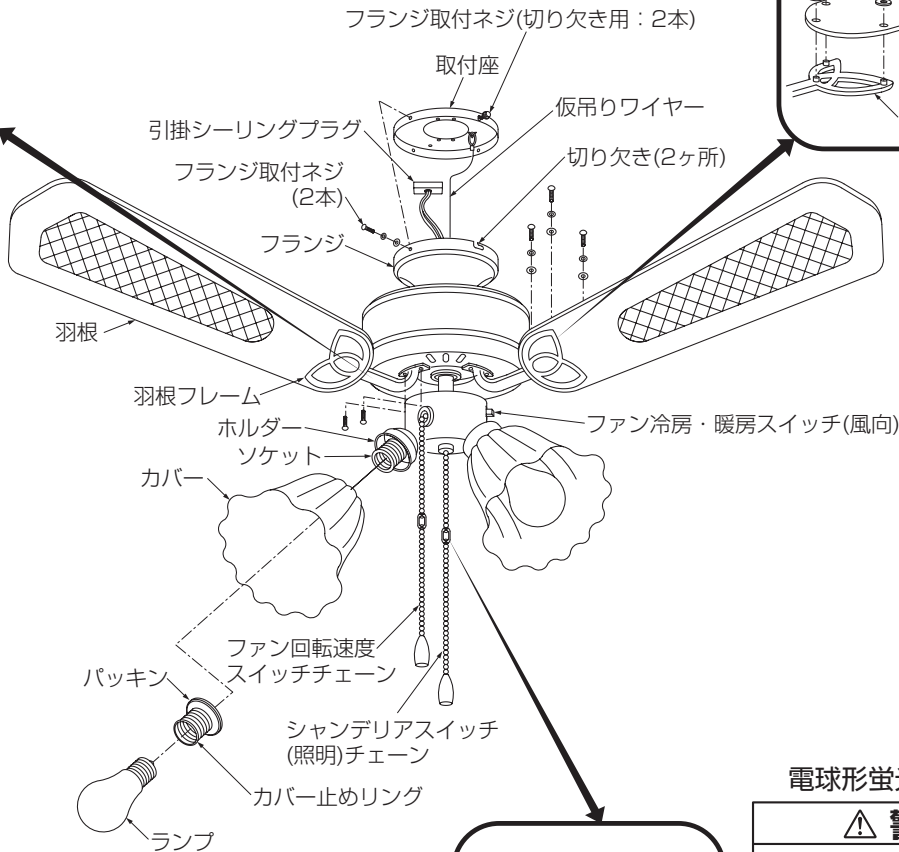
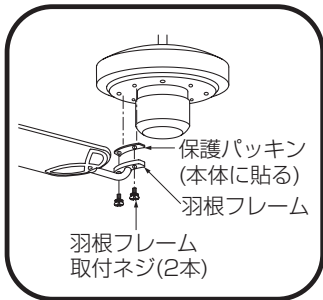
●屋内天井取付専用器具です。
●器具にはガラスを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
●簡易取付式です。
●プルスイッチ(照明･ファン回転速度)付です。
●スライドスイッチ(風向)付です。
●電球形蛍光灯(A形)15Wまで使用可能。
●傾斜天井には取付けできません。
●調光機能付スイッチでは使用できません。
●加熱防止機能付き。

| 品番 | | DFX-87000 | |
|---|---|---|---|
| 定格電圧 | | 交流　100V | |
| 周波数 | | 50Hz | 60Hz |
| 消費電力 | ファン | 16W | 19W |
| | 照明 | 240W | |
| 入力電流 | ファン | 0.16A | 0.2A |
| | 照明 | 2.4A | |
| 適合ランプ | | 一般球　ホワイト<br>100V　60W×4灯　E26 | |
| 器具重量 | | 約6.5kg | |
| 電源接続 | | 引掛シーリング | |

# 各部の名称

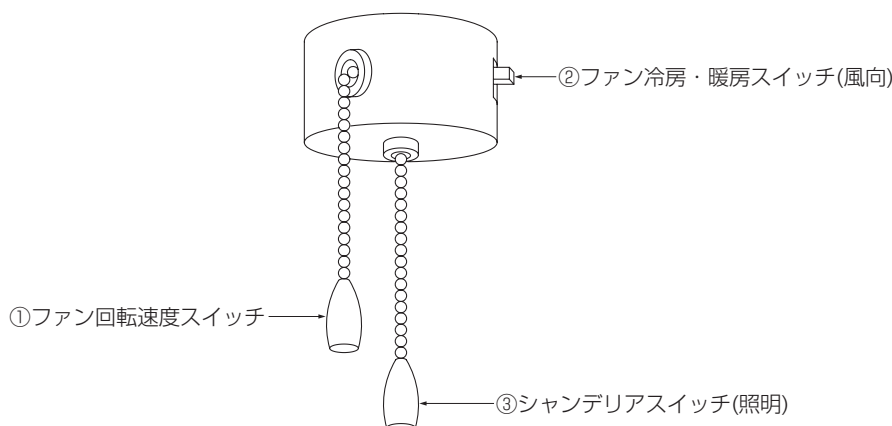
※下図は、簡略した図です。

## ファン

※「長期使用製品安全表示制度」に基づく表示を本体に行っています。

**電球形蛍光灯使用時**

| ⚠ 警 告 |
|---|
| 空調や外気等、風の影響を受ける場所では使用しないでください。<br>不完全点灯の原因となります。 |
| 調光器との併用はできません。 |

## ❶ 操作方法

### ＜各部の名称＞

### ＜操作方法＞

**※必ず電源(壁)スイッチをONの状態で操作してください。**

**※調光機能付の壁スイッチでは使用できません。**

①. ファン回転速度スイッチ

●ファンの回転速度の切り替えを行います。

スイッチを引く度に、高速→中速→低速→停止の順でくりかえし切り替わります。

②. ファン冷房、暖房スイッチ(風向)

**※必ずファンと照明のスイッチを停止した状態で操作してください。**

●ファンの風向きの変更を行います。

・スイッチを下向きにすると冷房(反時計回り)

冷房の場合

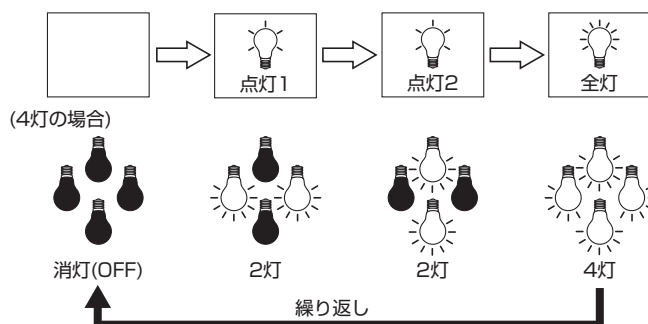
・スイッチを上向きにすると暖房(時計回り)

暖房の場合

③. シャンデリアスイッチ(照明)

●シャンデリアの点灯切り替えを行ないます。

スイッチを一度引くと点灯1のパターンで点灯します。もう一度引くと点灯2のパターンで点灯します。さらに引くと全灯します。さらにスイッチを引くと消灯します。この動作を繰り返します。

## ❷ お手入方法

| 厳守 | 必ずブレーカーを切ってから作業してください。<br>不意に作動してけがをしたり、感電の原因となります。 |
|---|---|

ぬるま湯又は薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を、かたくしぼって汚れをふき取り、その後からぶきをしてください。

| 禁止 | 羽根に強い力を加えたりして、羽根を変形させないでください。<br>ファンの横ゆれ、振動の原因となります。 |
|---|---|
| | みがき粉、シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤等は使用しないでください。<br>ファンの変形･変色の原因となります。 |

※その他の清掃用具をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

## ❸ ランプ交換方法

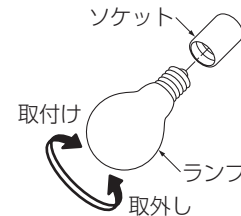
| | | | |
|---|---|---|---|
|  厳守 | 必ずブレーカーを切ってから作業してください。不意に作動してけがをしたり、感電の原因となります。 |  警告 | 必ずブレーカーを切り、器具とランプが冷めてから交換してください。感電･やけどの原因となります。 |

●ちらついたり、つかなくなったランプ(寿命で切れたもの等)は、すみやかに下記の手順で交換してください。

●ランプをソケットから取外してください。

●適合ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

| ⚠ 警 告 |
|---|
| ランプは必ず器具表示のものを使用してください。表示以外のランプを使用すると火災の原因となります。 |
| ランプの取付けが不完全な場合、落下･不点･接触不良の原因となります。 |

| ⚠ 注 意 |
|---|
| 点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますのでさわらないでください。やけどの原因となります。 |

## ❹ 故障かな !?

### ちょっとお調べください。

調べてみれば、それはとりこし苦労かも。あわてて修理を依頼するまえに、一度確かめてみてください。

| こんなとき | ちょっとお調べください／処置 | 参考ページ |
|---|---|---|
| 運転しない<br>スイッチで作動しない | →①ブレーカーを「切」にする。<br>②羽根の回転を妨げるものがないか確認する。<br>③再度ブレーカーを「入」にする。<br>④スイッチ操作を行う。<br>**それでも直らないときは、**<br>すぐにブレーカーを「切」にして、工事店、お買い上げの販売店または当社「CSセンター」に修理を依頼してください。天井取付部や本体内部に異常がある恐れがあります。 | 3 |
| 本体の揺れが大きい<br>振動している | ●羽根が破損していませんか。<br>①ブレーカーを「切」にする。<br>②羽根破損していないか確認し、破損している場合は、お買い上げの販売店に依頼し羽根を全部を取り換えてください。<br>**それでも直らないときは、**<br>お買い上げの販売店、電気工事店又は当社「CSセンター」にお申し出ください。 | − |
| 点灯しない | ●ランプがゆるんでいませんか。<br>→ゆるんでないか確認し、それでも点灯しないときは、新しいランプと交換する。<br>●ランプが切れていませんか？ | 4 |

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

●本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。

【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。

●設計上の標準使用期間とは

※運転時間や温度･湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件　日本電機工業会自主基準HD－116－3による

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 環境条件 | 電圧 | 単相　100V | |
| | 周波数 | 50Hz/60Hz | |
| | 温度 | 30℃ | JIS C9601参照 |
| | 湿度 | 65% | |
| | 設置条件 | 標準設置 | 施工説明書･取扱説明書による |
| 負荷条件 | | 定格負荷(風速) | 取扱説明書による |
| 想定時間等 | 天井扇　1日あたりの使用時間 | 10(h/日) | |
| | 1日使用回数 | 5(回/日) | |
| | 1年間の使用回数 | 180(回/年) | |
| | スイッチ操作回数 | 900(回/年) | |
| | 首振運動の割合 | 対象外 | |

「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、
電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

## ご使用上のご注意

- ●器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下･変質･変色の原因となります。
- ●ランプの取扱いは、交換ランプのケース表示に従い正しく行ってください。
- ●冬等の周囲温度が低い場合は、明るくなるまでに時間が掛かったり、ちらつきが発生することがありますが、異常ではありません。(電球形蛍光灯の場合)
- ●万一羽根が破損した場合、全部交換してください。横ゆれ振動の原因となります。

## お願い

下記の場合において回転数に誤差が生じます。あらかじめご了承ください。

- ●基準回転数において±10%程度の範囲で誤差が発生します。
- ●電圧変動。
- ●羽根の重量バラツキ。
- ●室温の変化。(※基準回転数は室温25℃にて測定)

## 保 証 に つ い て

1．保証について
この商品の保証期間は1年です(安定器は3年)。但し、ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

2．保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

3．補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 点検とお手入れ方法

1．明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

### (1)点検項目

- ・ランプが切れていませんか。
- ・正常に点灯しますか。
- ・スイッチは正常に切替りますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・可動部は異常なく動作しますか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または、当社「CSセンター」までお申し出ください。

### (2)清掃

器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

| 清掃箇所 | 清掃方法 |
|---|---|
| 金属メッキ処理<br>金属塗装処理 | 傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。 |
| アクリル<br>プラスチック | 薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く) |
| 木･竹･籐<br>布･和紙 | こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。 |
| ガラス | 中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。 |

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

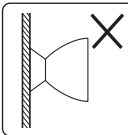
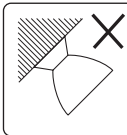
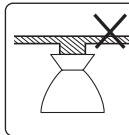
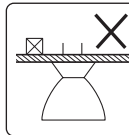
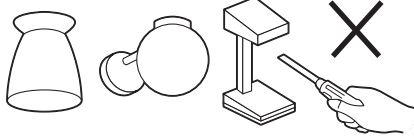
2．異常時の処置
ランプ寿命(切れ)以外の異常は、工事店(購入先)にご相談ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談　CSセンター　(0570)003-937(ナビダイヤル)へご連絡ください。
受付時間(月～土曜)9：00～17：00　日曜･祝祭日は受付しておりません。

# 施工説明書

保存用

| 品　番 | DFX-87000 |
| --- | --- |

**このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

**工事店様へ**
- ●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

厳守

この器具は天井取付専用器具です。指定場所以外には取付けないでください。火災･落下の原因となります。

壁面　指定以外の傾斜天井　不安定な場所　補強のない天井

厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災･感電･落下の原因となります。

禁止

周囲温度5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

禁止

器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災･感電･落下の原因となります。

ストーブ

禁止

器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災･感電･落下の原因となります。

分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災･感電･落下･転倒等の原因となります。

厳守

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災･感電の原因となります。

厳守

煙･臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災･感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。

### ⚠ 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

注意

照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。
点検は、本説明書に従ってお願いします。(3～5年に1度は有資格者の点検をおすすめします。)

大光電機株式会社
〒541－0043　大阪市中央区高麗橋3－2－7　高麗橋ビル6F
TEL：(06)6222－6240(代表)

# 仕様

- 屋内天井取付専用器具です。
- 器具にはガラスを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
- 簡易取付式です。
- プルスイッチ(照明･ファン回転速度)付です。
- スライドスイッチ(風向)付です。
- 電球形蛍光灯(A形)15Wまで使用可能。
- 傾斜天井には取付けできません。
- 調光機能付スイッチでは使用できません。
- 加熱防止機能付き。

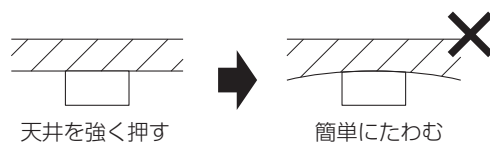
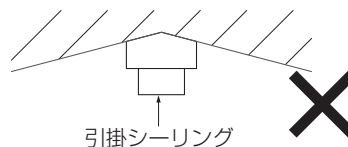
| 品番 | | DFX-87000 | |
|---|---|---|---|
| 定格電圧 | | 交流　100V | |
| 周波数 | | 50Hz | 60Hz |
| 消費電力 | ファン | 16W | 19W |
| | 照明 | 240W | |
| 入力電流 | ファン | 0.16A | 0.2A |
| | 照明 | 2.4A | |
| 適合ランプ | | 一般球　ホワイト<br>100V　60W×4灯　E26 | |
| 器具重量 | | 約6.5kg | |
| 電源接続 | | 引掛シーリング | |

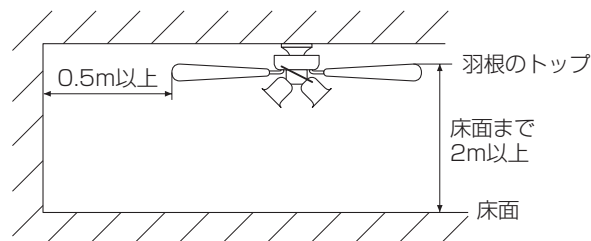
## ❶ 施工前に確認する

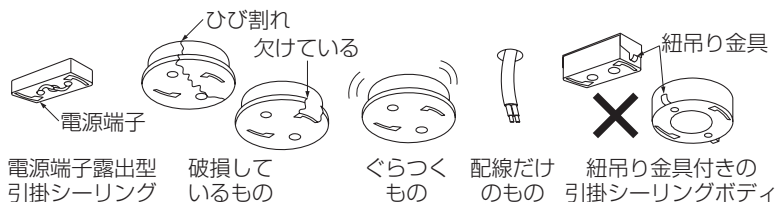
**■天井の確認**

●取付面の強度を充分に確認し、あらかじめ補強するか補強材のある位置に取付けてください。
●変形天井(ななめ天井、舟底天井等)及び下図のような天井には絶対に取付けないでください。
●この器具は平らな天井に取付けてください。壁面等には取付けできません。

木ネジは補強のある箇所に確実にとめてください。

簡単に天井がたわむ弱い天井(補強材が弱い天井)

傾斜をあわせた舟底天井

**■取付位置の確認**

●器具の取付位置は必ず下図寸法以上を確保し、取付けてください。

**注）傾斜天井には取付けできません。**

## ❷ 配線器具を確認する

**●使用できないもの**

**⚠ 警告**

上記のような配線器具には、器具を取付けないでください。
火災·感電·落下の原因となります。
配線器具の交換·取付けは資格が必要です。工事店·電器店に依頼してください。

**●使用できるもの**

引掛シーリング
(角·丸形)

丸形フル
引掛シーリング

引掛埋込
ローゼット
(耳付き)

フル引掛
ローゼット
(耳付き)

**⚠ 警告**

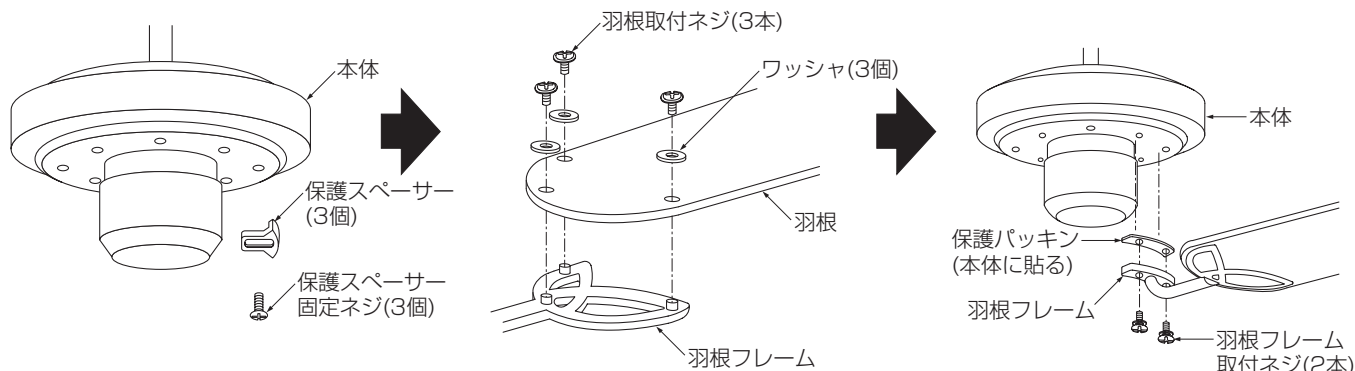
配線器具は充分な強度で取付けされていることを必ず確認してください。火災·感電·落下の原因となります。

## ❸ 羽根を取付ける(床面で作業する方が楽にできます)

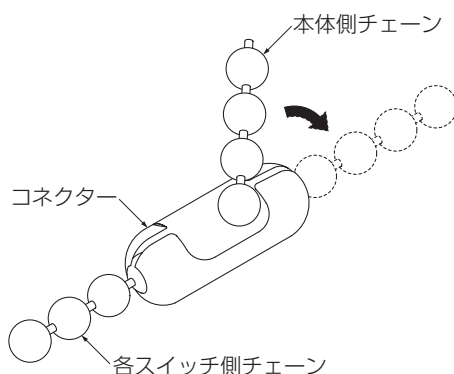
●保護スペーサー固定ネジ(3本)をゆるめて、本体から保護スペーサー(3個)を取外してください。
※保護スペーサー(黒色の部分)は、輸送中の固定のための部品です。取外したのちは不用です。

●羽根の仕上げを合わせ、羽根フレームに羽根、ワッシャ(3個)の順でセットし、羽根取付ネジ(3本)で確実に締め付け固定してください。(同様に残りの羽根(3枚)もセットしてください。)

●保護パッキンに付いている剥離紙をはがし、本体のネジ穴に合わせ貼付けてください。

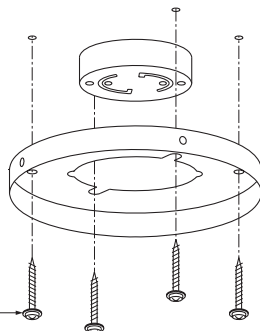
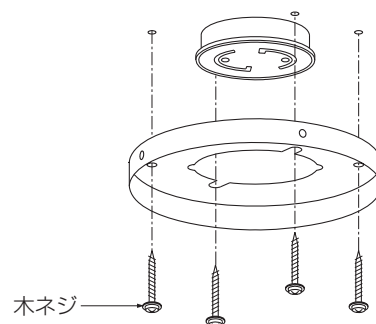
●本体(保護パッキン付き)の取付穴に羽根フレームをセットし、羽根フレーム取付ネジ(2本)で確実に締め付け固定してください。(同様に残りの羽根(3枚)もセットしてください。)

| ⚠ 警 告 |
|---|
| 取付けが不完全な場合、落下·ファンの横ゆれ、振動の原因となります。 |

## ❹ スイッチチェーンを取付ける(床面で作業する方が楽にできます)

●スイッチチェーンのコネクターのみぞに本体側チェーンの一玉をはめ込み、図の様に引っ張りセットしてください。(同様に残りのスイッチチェーンもセットしてください。)

## ❺ 取付座を取付ける

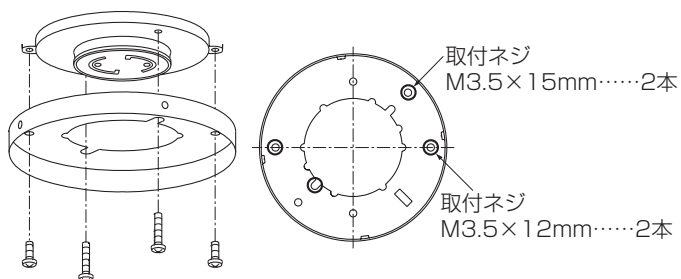
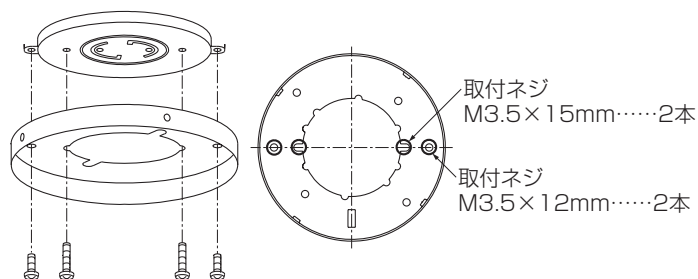
■取付面の強度を充分確認し、重量に耐えうる天井に下記の手順で取付けてください。

＜角形(丸形)引掛シーリング・丸形フル引掛シーリングの場合＞

●木ネジ(4本)で天井面の補強された重量に耐えうる位置に取付座を取付けてください。

＜フル引掛・引掛埋込ローゼットの場合＞

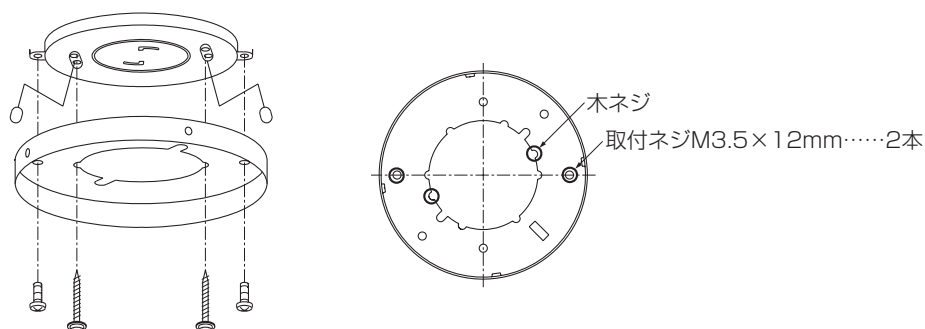
●フル引掛・引掛埋込ローゼットのネジ(2本)を外してください。

※ローゼットから外したネジ(2本)は取付座の取付けには使用できません。

●フル引掛・引掛埋込ローゼットのネジを外した穴とローゼットの金具のネジ穴(2ヶ所)、計4ヶ所のネジ穴が合うように取付座をセットし、取付ネジM3.5×12mm(2本)・M3.5×15mm(2本)で確実に締め付け固定してください。

＜引掛露出ローゼットの場合＞

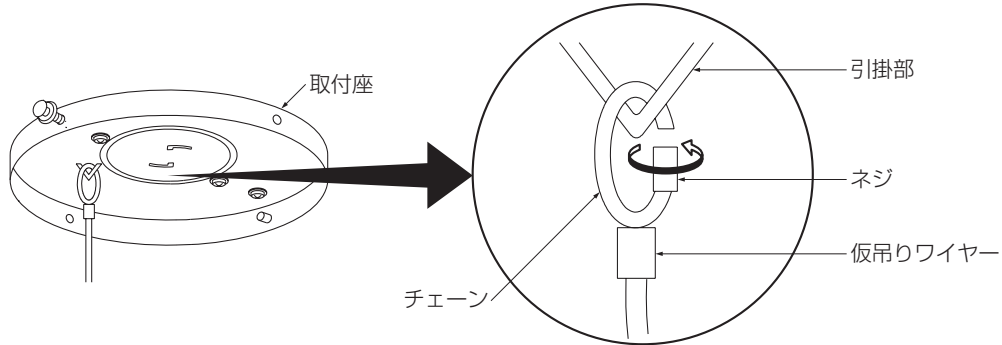
●ローゼット取付用木ネジ(2本)を外してください。

※木ネジ穴に化粧シールが貼られている場合は、シールをはがしてから木ネジ(2本)を外してください。

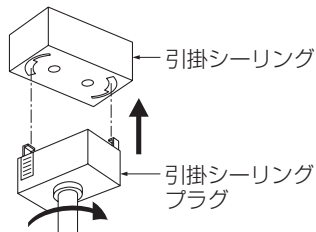
●ローゼットの木ネジを外した穴とローゼットの金具のネジ穴(2ヶ所)、計4ヶ所のネジ穴が合うように取付座をセットし、取付ネジM3.5×12mm(2本)と木ネジ(2本)で確実に締め付け固定してください。

| ⚠ 警 告 |
| --- |
| 取付が不完全な場合、落下の原因となります。 |

## 6 電源を接続する

| 厳守 | |
|---|---|
| | 必ずブレーカーを切ってから作業してください。<br>不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。 |
| | 羽根を持って作業しないでください。<br>変形してゆれたり回転不良の原因となります。 |

●仮吊りワイヤーのチェーンを取付座の引掛部に取付けネジを確実に締めてください。

### ＜取付け＞

●差し込み、カチッと音がするまで右に回す。

●ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。

### ＜取外し＞

●ボタンを押しながら左に回す。

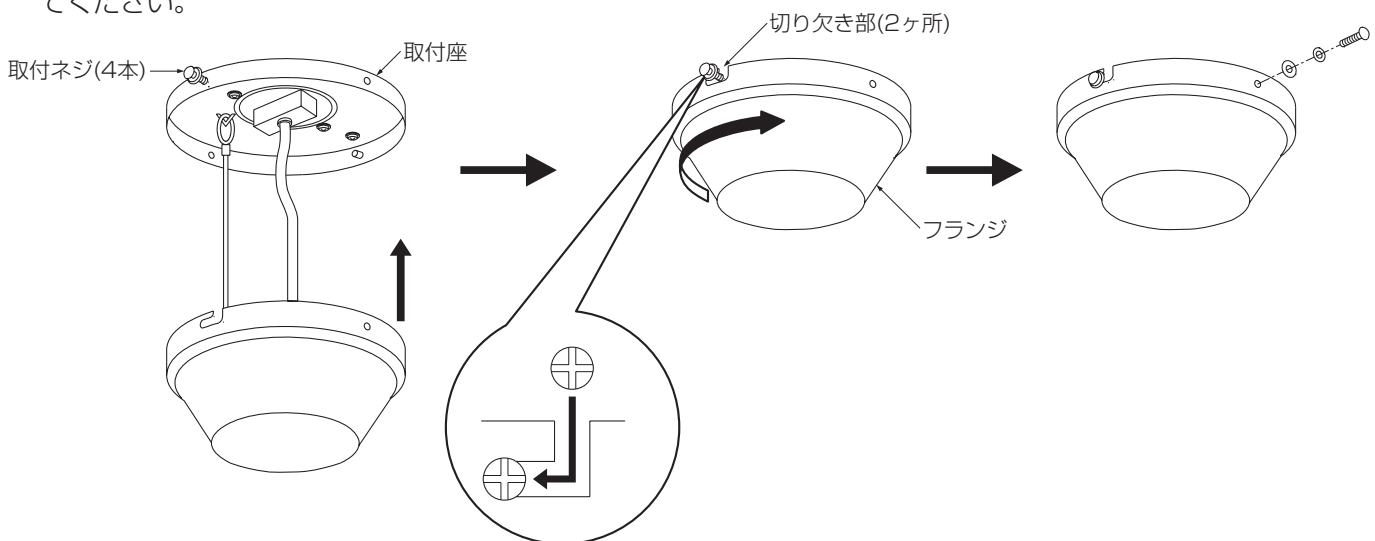
| ⚠ 警 告 | |
|---|---|
| 取付けが不完全な場合、焼損･不点･接触不良の原因となります。 | 定格以外の電圧では使用しないでください。火災･感電の原因となります。 |

## 7 フランジを取付ける

●取付座の4ヶ所の取付ネジのうち、対面の2ヶ所の取付ネジをかるくねじ込んでください。

●2本の取付ネジにフランジの切り欠き部(2ヶ所)を合わせ、押し上げ右に回し固定してください。

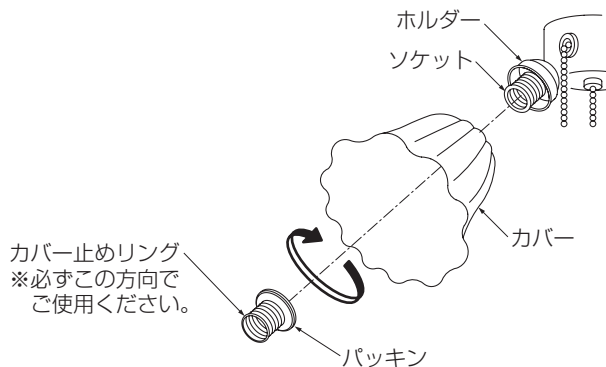
●残り2本の取付ネジをセットし、確実に締め付け固定してください。合わせて先の2本の取付ネジも同様に作業してください。

| ⚠ 警 告 |
|---|
| 取付が不完全な場合、落下の原因となります。 |

## ❽ カバーを取付ける

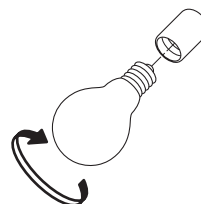
●カバー止めリングは、ソケットにセットされています。
　取外してご使用ください。

●以下の点を確認のうえ作業してください。
　・カバー止めリングにパッキンが付いているか。
　・カバーにひび･割れ･欠け等の異常がないか。

●カバーをホルダーにセットし、カバー止めリングで確
　実に締め付け固定してください。

| ⚠ 警 告 |
| --- |
| 取付が不完全な場合、落下の原因となります。 |

## ❾ ランプを取付ける

●ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

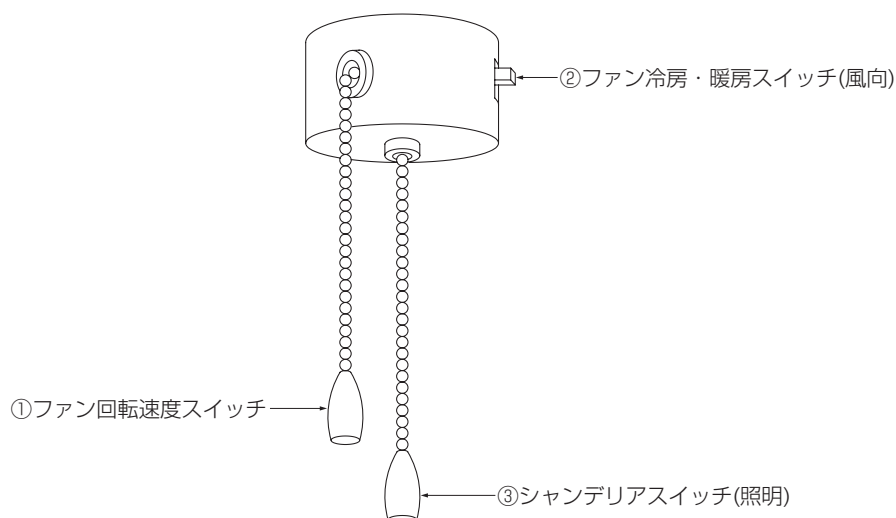
| ⚠ 警 告 |
| --- |
| ランプの取付けが不完全な場合、落下･不点･接触不良の原因となります。 |

## ❿ 使用前に確認する

●取付金具と天井面の取付けにガタ付きがないか確認してください。

●横ゆれや振動がないか確認してください。

●点灯・動作は正常か確認してください。

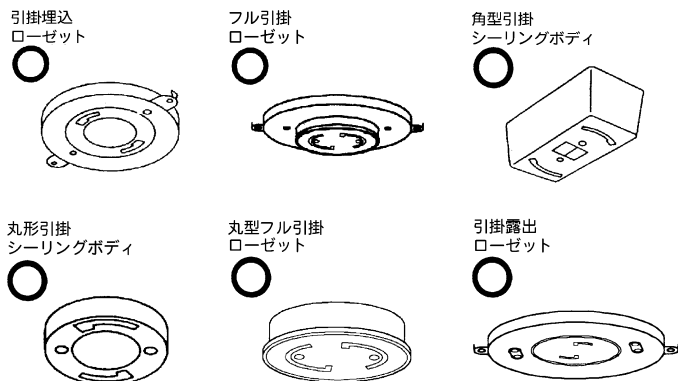
　※取扱説明書、3ページ❶操作方法を参照願います。

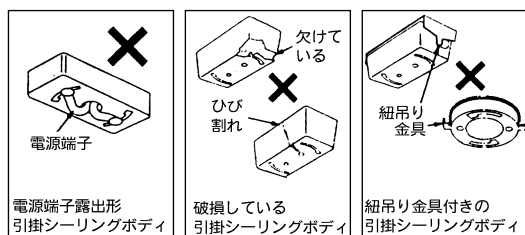
# ご注意



## ■取付に関する注意

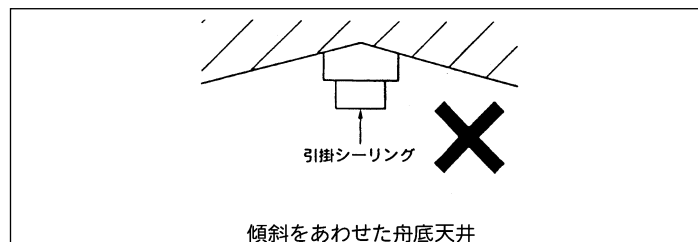
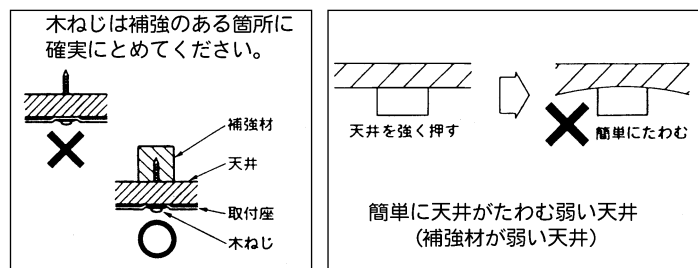
### ■取付前の確認

●引掛シーリングの確認

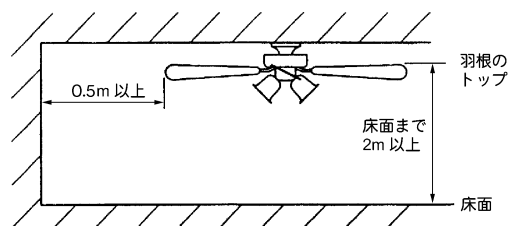
この器具は下図の配線器具に取り付けることができます。

●配線器具が付いていない場合は電器工事店にご依頼の上、取り付けてください。

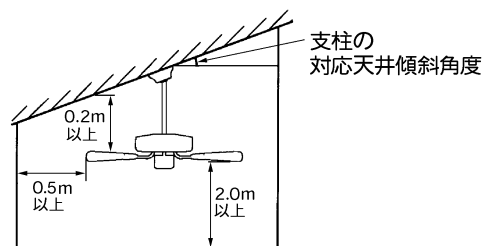
配線器具が下図のような場合には取り付けできません。
取り付けるには配線器具の交換が必要です。

### ■天井の確認

●変形天井（ななめ天井、舟底天井等）及び下図の様な天井には絶対に取り付けないでください。

●この器具は平らな天井に取り付けてください。
壁面などには取り付けできません。

### ■取付位置の確認

●器具の取付位置は必ず下図寸法以上を確保し、取り付けてください。

●天井直付の場合

注）傾斜天井には取付できません。

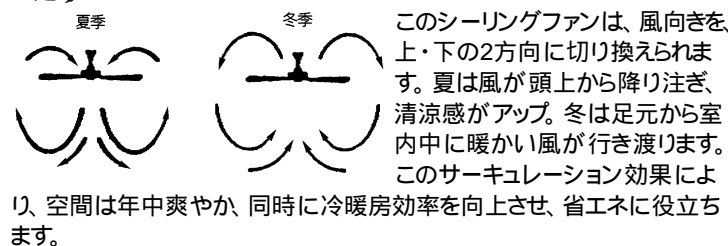
●天井吊下の場合

注）傾斜天井に取付ける際は、必ず支柱の対応天井傾斜角度をご確認ください。

## ■回転数に関する注意

下記の場合において回転数に誤差が生じます。あらかじめご了承ください。

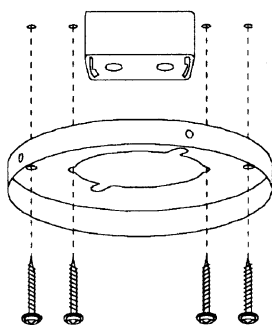
●基準回転数において±10%の範囲で誤差が生じます。

●電圧特性および 羽根の重量により誤差が生じる場合があります。

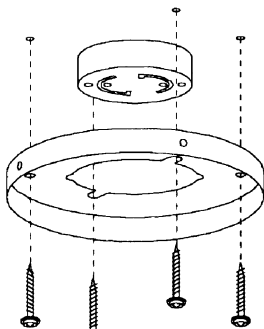
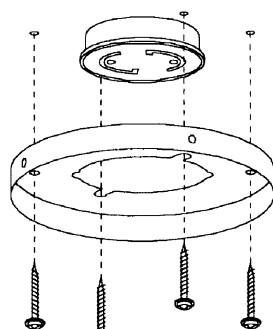
●室温の変化により誤差が生じます。（基準回転数は室温25 ℃にて測定）。

このシーリングファンは、風向きを、上・下の2方向に切り換えられます。夏は風が頭上から降り注ぎ、清涼感がアップ。冬は足元から室内中に暖かい風が行き渡ります。このサーキュレーション効果により、空間は年中爽やか、同時に冷暖房効率を向上させ、省エネに役立ちます。

## ■配線器具別取付座の取付け一覧

※取付の際は天井の強度をお確かめください。

### ①角形引掛シーリング、②丸形引掛シーリング、③丸形フル引掛ローゼットの場合

①角形引掛シーリング

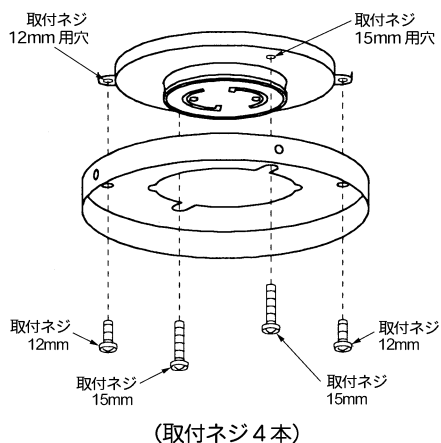
（木ネジ４本）

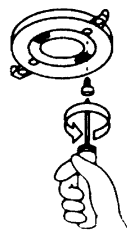
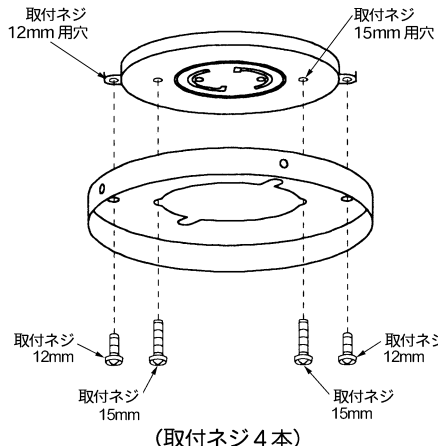
②丸形引掛シーリング

（木ネジ４本）

③丸形フル引掛ローゼット

（木ネジ４本）

取付座の取付穴を利用して補強された重量に耐えうる天井に木ネジ4本で取付けてください。

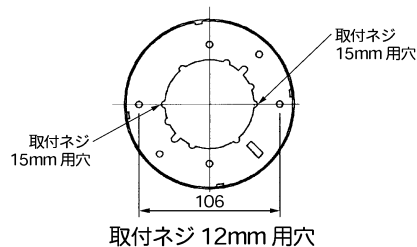
### ④フル引掛ローゼット、⑤引掛埋込ローゼットの場合

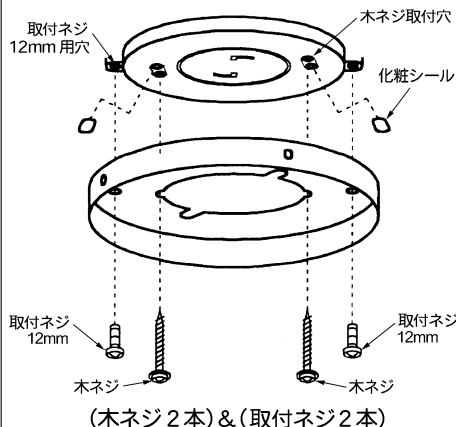
④フル引掛ローゼット

（取付ネジ４本）

⑤引掛埋込ローゼット

（取付ネジ４本）

引掛埋込（フル引掛）ローゼットの2つのネジを外してください。（ローゼットから外したネジは取付座の取付けには使用できません）

下図取付座の106ピッチと天井に取付いている引掛埋込（フル引掛）ローゼットにある取付穴を利用して付属の取付ネジ4本で取付けてください。

取付ネジ 12mm 用穴

### ⑥引掛露出ローゼットの場合

⑥引掛露出ローゼット

（木ネジ２本）＆（取付ネジ２本）

下図取付座の106ピッチに取付ネジ2本とローゼットの取付穴に木ネジ2本で取付けてください。
※木ネジ穴に化粧シールが貼られている場合は、化粧シールを剥がして取付けてください。

取付ネジ 12mm 用穴